

冬野菜の収穫

11月14日(月)からの週、「農大稲花小の畑」では野菜の収穫が続きました。1年生はダイコン、2年生はカブを栽培し、それらを収穫したのです。

お天気もよく、また野菜の成長も見事でした。畑の指導をお願いしている「畑の先生」湯浅さんが畑の世話をしてくださっているおかげも大きく、感謝しています。

子どもたちからは早速、「サラダにしました」「おつゆに入れてもらいました」「まだ、かざってあります」などかわいい報告が続き、ダイコンの葉っぱでふりかけを作ったという話を聞いた子どもからは、「(自分も)作ってもらえばよかった」という声も聞こえました。

5年生は4年生のときから落ち葉たい肥を作ってきました。一部は5年生の授業に、1年生の秋の草花の種まきに活用されました。残りについては、それぞれが自宅に持ち帰り、プランターや鉢植え、あるいは庭で活用してもらうことになっています。たい肥を活用して、美しい花々やおいしい野菜がさらに作られるとよいですね。

たい肥の授業

11月15日(水)、5年生は東京農業大学 国際農業開発学科 准教授の入江満美先生にたい肥についての授業をしていただきました。学生2人のサポート体制のもと、授業を行いました。

子どもたちは、入江先生のお話を聞いたあと、各自のタブレットも使いながら、腐葉土のもつ特性を観察することとなりました。まずは、研究室の学生が用意した腐葉土の入った実験容器を1人ずつ配布してもらい、各自で観察していきます。比較をするのは、砂です。中に入っている試験紙の様子から、腐葉土から砂にはない何か出ていることがわかるのです。中には、「先生、なんか失敗したみたい」と実験がうまくいかなかった子どもたちもいましたが、実験はいつも成功するとは限りません。他の子どもの容器の様子と比べながら学ぶことも大切な経験です。子どもたちはこの授業をとおして、「落ち葉たい肥の入った土が呼吸しているということ」を自分の目で確かめることができました。

科学手品のような派手な実験ではありませんが、今回の実験のように、見えないものを化学の力で見つける実験やじっくりと観察する経験が子どもたちに、科学の目を育てる良い機会となると考えています。5年生の子どもたちは東京農業大学グリーンアカデミー大出英子先生のご指導で、4年生だった昨年12月から落ち葉たい肥を作ってきました。このたい肥が、どのように働くのか、理解を深められたことと思います。

様々なゲストティーチャーが続々と来校

11月13日(月)には、オイシックス・ラ・大地株式会社からのテストティーチャーによる4年生対象の食品アップサイクルに関する授業、15日(水)は東京農業大学から入江満美先生による5

年生対象のたい肥の授業、また、9日(木)と16日(木)には東京農業大学森林科学科教授の大林宏也先生が2年生対象の木工の授業、そして18日(金)には同じく大林先生による1年生対象の木工の授業と、今週はたくさんの先生方が本校にお越しくださり、ゲストティチャーとして稲花タイムで多様な体験型の授業を展開してくださいました。アップサイクルの授業と木工の授業は来週も続きがありますので、内容については改めてご紹介することとしましょう。

また、今後の授業の打ち合わせのために来校して下さったゲストティーチャーもいらっしゃいます。農大稲花小では、このようにたくさんの方々に応援していただいている授業が進んでいます。

間もなくスポーツデー

11月22日(水)は本校のスポーツデーです。午前中は保護者の皆様にもご来校いただき、子どもたちがスポーツを楽しむ様子をご覧くださいことになっています。

スポーツデーはいわゆる運動会とは違います。派手なパフォーマンスもありません。日々の授業を大切にしている観点から、授業を取りやめて予行練習するようなことはしていません。日ごろの体育や学級活動につながる活動を中心としていますので、スポーツデーのためだけの練習はごく短く、必要なものだけに絞っています。例えば、異学年で行う競技や、リレーなどではある程度の練習が必要となっています。また、短い時間であってもみんなで練習をすることにより、子どもたちにもスポーツデーを楽しみにする気持ちが高まってきているようです。保護者の皆様にも、子どもたちがスポーツを友だちとともに楽しむ様子や、勝ちを喜び、負けを受け入れるこころの成長を遂げている様子をご覧くださいますようお願いいたします。

ご来校いただく保護者の皆様には、人数制限や観覧場所の制限などがあることについてご理解をお願いしています。場所の移動における混乱、あるいは混雑も予想されますので、お互いに場所を譲り合ってください。感染症防止の措置がなくなってから、はじめてのスポーツデーでもあり、保護者の皆様にはご不自由をおかけすることもあるかと危惧しておりますが、子どもたちを中心としたスポーツデーの運営にご協力をお願いいたします。

また当日は、学校法人東京農業大学関連の農作物、加工食品などを株式会社農大サポートが販売する予定です。こちらもお楽しみください。

なお、本校の主な行事では、東京農業大学稲花小学校教育後援会が写真撮影を株式会社アフロに依頼し、後日の販売をしています。今年のスポーツデーも同じです。今までの学校行事の写真でもその素晴らしさを見てきましたが、プロスポーツの写真や動画撮影に経験のあるプロカメラマンが撮影した画像はどれも迫力があります。スポーツデーについてもプロカメラマンの撮影する子どもたちの写真を、どうぞお楽しみになさっていただければと思います。

当日、保護者の皆様のご観覧は午前中までとなっています。子どもたちは給食の後、午後もスポーツを楽しみます。元気な声が響く一日になることを期待しています。

株式会社農大サポート <http://www.nodaisup.com/outline/>
株式会社アフロ <https://www.aflo.com/ja>

東京農業大学稲花小学校
校長 夏秋 啓子